

一心太助の天秤棒

～前の籠には責任を、後の籠には信頼を、
肩に担いで売り歩く～



越谷市議員 白川 ひでつぐ
シリーズ NO 7

駅頭は小さなドラマの連続だ！

(私のツイッターのつぶやきから、転載した
ものを含め駅前での様々な市民とのエピソード集)

せんげん台駅から北越谷駅へ。学生と 一緒に駅頭での宣伝活動

今朝の駅頭は、せんげん台駅東口で午前 5 時
30 分にスタート。

何時もの様に午前 8 時 30 分まで市政レポ
ートを配布して、電車で北越谷駅西口へ。

文教大学の 3 人の学生と共に、2 月 6 日のデ
モクラカフェイン越谷の街宣活動を 10 時過ぎ
まで実施。

参加 3 人の議員も学生もマイクで、市民に参
加を呼びかけた。この集いは、文教大の学生と
市民と議員がフリーに市政や議会や地域の事
を話し合う場として企画された。

19 歳の女子学生もマイクで、行き交う文教大
学生に参加を呼びかけた。(1 月 29 日)

お茶のペットボトルは、朝の元気の素

今朝の駅頭は、蒲生駅東口で通常通り午前 6
時から開始した。月曜日の朝で、週明けの日。

この間東武鉄道の各駅は、柱にベニヤ板が張
り付けられた工事が一斉に行われている。

この駅も同様だが、それまで設置されていた
売店やスピード写真館も消えていた。

そんな事にちょっと驚きながら市政レポ
ートを配布していた午前 8 時過ぎに、馴染みの 40
代のサラリーマンの方から、お茶の差し入れ。

朝の出勤の最中に、以前も同じ様に差し入れ
があったもので、何時もありがとうございます。

朝のほんの数分のやり取りだが、こんな小さ
な出来事が連続していることは感慨深い。

(2 月 15 日)

昨夜の雪が木々と地面を真っ白に

今日の朝駅頭は、大袋西口で午前 6 時から開
始。

到着して車を降りたら刺す様な寒気につつま
れた。植栽を始め一面は雪景色。

馴染みの何人もの市民から、寒いねーと何回
も声を掛けて頂き、市民レポートを少し寒さで
硬くなった手で渡した。

寒さには、なかなか慣れないものだが。

(2 月 25 日)

市政だよりだけでは、何が大切か判断 がつかない。

今週木曜日の朝駅頭は、越谷駅東口だった。
何時もの様に午前 6 時から 8 時 30 分まで、市
政レポートを配布して後片付けをしていたら、
20 代の男性から話しかけられた。

市民に最も身近な市政だが、市政の事は、黙
って待っていても何も分からない。

自分で情報を取りに行く必要がある、と。

市政だよりなど頻繁に発行されているが、市
民にとって情報を見る視点や関連性が分から
ないので、何が重要なのか判断がつかないのが
通常だろう。

市議が論点を整理して伝える事で、充分補う
事が出来る、と思う。

更に自治みらいでは、議員と市民の関係性か
ら、市民相互の関係が作れる様、議会終了後の
定例の市政報告会を開催し、運営している。

是非参加して頂くように呼び掛けた。

参加してくれると、体感出来るのだが。

(2 月 24 日)

礼儀正しい小学生は、電車通学

今朝の駅頭は、北越谷駅東口で実施。

昨日からの寒気が治らないため、体が硬い。

午前 6 時 30 分過ぎ、馴染みの母親と小学一
年の制服姿の男の子と話した。

礼儀正しい子で、丁寧にも自分から挨拶
をしてくれる。千葉県市川市の私立小学校に電
車通学をしていて、片道 1 時間 30 分もかかる、
との事。

(裏へ)

しかも、南越谷駅で JR に乗り換えている。

そのため新越谷駅前でも良く見かける。それにしても、まだ 7 才の子が 1 日 3 時間も電車で揺られて通学するのだから、お友達と遊んだり、お喋りの時間をどうして作っているのだろうか。

お母さんが毎日北越谷駅まで一緒に来ているのだから、きっと仲の良い親子なのだろう。
(2月26日)

選挙の時しか姿が見えない市議？

今朝の北越谷駅での駅頭で、午前 8 時前に、70 代の女性から訪ねられた。近くに、自動車教習所の送迎バスの停留所があるのだが、確認のため聞かれた。

そうです、と答えた後暫くして戻って来てバスが 8 時 10 分に来るので、少し待ちますと、再び声がかかった。

更に、何をやっているのか、尋ねられた。

市議会の報告をしています、と返答。すると自治会の報告と間違っただけで、いいや市議会の報告です、と答えた。

えー市会議員選挙は、まだ先ですよーと。そうです 3 年後です、と答えたが、不思議そうな顔に。

つまり選挙の前しか駅頭などしない、と思われたのだろう。市議とはそんな風に見えるのだ。
(2月26日)

早朝客待ちのタクシー運転手さんから

昨日の朝駅頭は、せんげん台駅東口。午前 5 時過ぎに駅に到着、街宣用具を設置していたら、客待ちで待機していた 60 代の男性のタクシー運転手の方が、車を降りて近づいて来て「先生、頑張ってください」と励まされた。先生の呼称は苦手なのだが、私がタクシー運転手だったためか、何時も早朝からの活動に対してか、いずれにしても朝から元気を貰った。(3月4日)

まだ、市政レポートはありますか？

今朝の駅頭は、大袋駅東口で何時もの様に午前 6 時から開始。3 月議会の報告の市政レポートを配布していたら、午前 7 時過ぎに馴染みの 60 代の男性から、市政レポートはすでに日経新聞の折り込みで見たからと、笑顔で話された。

更に午前 8 時前、同じように馴染みの 50 代の男性から、のど飴を頂いた。最初から用意したのか、自分用に購入したものかは不明だが、毎日通常 2 時間 30 分は喉を使っているのだから、のど飴は必需品だ。さらに午前 8 時 30 分過ぎ後片付けをしていたら、30 代の女性や 40 代の男性など何時もより遅く出勤してくる市民から市政レポートありますか、と尋ねられる程日常の風景となっている。
(3月30日)

17年間で、初めてゆっくり交わした会話

昨日夕方、埼玉政経セミナー主催の、4月9日(土)午後6時30分、越谷市市民活動支援センターで開催する公共施設シンポジウムの街宣を、越谷駅で実施した。午後6時過ぎ越谷駅での朝駅頭でよく挨拶する、馴染みの女性を通りかかったのだから、こちらから声を掛けた。市内在住で、他の自治体職員だった。これまで、朝の挨拶は頻りに交わしていたがゆっくり話すのは初めてだ。実は最初の市議選時から期待していて、5 票差で落選したのは悔しかった、それからの活動量が極めて高いので当選が続いているのですね、との話。と言うことは、何と 17 年間に渡り連続した応援だ。初めての会話がこんなに深い。
(3月30日)

地域には意欲ある市民が大勢いる

今朝の駅頭は大袋駅西口。開始して直ぐに 60 代の男性から、今日は暖かい、これまで寒かったでしょう、とねぎらいが。その後同じ年代の女性からも同じ言葉を頂いた。私の体を気遣って頂いている。午前 7 時過ぎ私服の高校生らしき女性が盛んに携帯で話していた。暫くすると自転車で母親が到着。50m 以上を走ってきて、この女性にメモ帳(恐らく忘れ物)を渡した。流れる様なスピード観でエスカレーターの階段を駆け足で。この間僅か 10 秒あまり。連携が見事だった。更にその後昨日の大袋駅東口の朝駅頭でも会った、80 歳の元自治会役員の男性から声が掛かった。昨日配布した公共施設シンポの件。家に帰り読んでみたが、自分は地域の福祉に関する委員をしている。だが活動する場がない。地域にもっと貢献できる様に、仕組や場を作る事を市に提言して、との事だった。新たな公共の担い手づくりの課題だ。(3月31日)